

令和3年1月15日

令和2年度2月補正予算（案）の概要

上水道事業会計
工業用水道事業会計
造成土地管理事業会計

千葉県企業局

管理部財務課
電話 043-211-8547

令和2年度2月補正予算（案）の概要（上水道事業会計）

収益的支出と資本的支出を合わせた補正額は132億81百万円の減額で、補正後の支出予算総額は、1,329億35百万円となります。

収益的収支の純利益は、21億24百万円の増額で、補正後の額は、45億26百万円となります。

（税込み・単位：百万円）

区 分		現計予算額 ①	2月補正額 ②	最終予算額 (①+②)	増減比率 ②/①	補正の主な内容
収益的 収支	収益的収入	83,678	△ 1,835	81,843	△ 2.2 %	給水収益 △1,895
	収益的支出	78,318	△ 3,699	74,619	△ 4.7 %	動力費 △ 567 修繕費 △ 1,065 委託料 △ 551 薬品費 △ 592
	収 支 差	5,360	1,864	7,224	34.8 %	
	消費税資本的 収支調整額等	△ 2,958	260	△ 2,698	△ 8.8 %	
純 利 益		2,402	2,124	4,526	88.4 %	
資本的 収支	資本的収入	24,567	△ 8,672	15,895	△ 35.3 %	企業債 △ 7,000 工事負担金 △ 1,596
	資本的支出	67,898	△ 9,582	58,316	△ 14.1 %	建設事業費 △ 9,620
	収 支 差	△ 43,331	910	△ 42,421	△ 2.1 %	
支出予算総額		146,216	△ 13,281	132,935	△ 9.1 %	

※資本的収支における42,421百万円の不足額は、消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金（減価償却費など）と減債積立金で補てんします。

令和2年度2月補正予算（案）の概要（工業用水道事業会計）

収益的支出と資本的支出を合わせた補正額は8億63百万円の減額で、補正後の支出予算総額は、202億63百万円となります。

収益的収支の純利益は、5億49百万円の増額で、補正後の予算額は、8億26百万円となります。

（単位：百万円）

区 分	現計予算額 ①	2月補正額 ②	最終予算額 (①+②)	増減比率 ②/①	補正の主な内容	
収益的 収支	収益的収入	13,759	122	13,881	0.9%	雑収益等 92
	収益的支出	12,902	△ 165	12,737	△ 1.3%	動力費 △ 202
	収 支 差	857	287	1,144	33.5%	
	消費税資本的 収支調整額等	△ 580	262	△ 318	△ 45.2%	
	純 利 益	277	549	826	198.2%	
資本的 収支	資本的収入	3,397	215	3,612	6.3%	国庫補助金 206
	資本的支出	8,224	△ 698	7,526	△ 8.5%	建設事業費 △ 583
	収 支 差	△ 4,827	913	△ 3,914	△ 18.9%	
	支出予算総額	21,126	△ 863	20,263	△ 4.1%	

※資本的収支における3,914百万円の不足額は、消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金（減価償却費など）で補填します。

令和2年度2月補正予算（案）の概要（造成土地管理事業会計）

収益的支出と資本的支出を合わせた補正額は27億86百万円の増額で、補正後の支出予算総額は、195億39百万円となります。

収益的収支の純利益は、52億58百万円の増額で、補正後の予算額は、30億99百万円のプラスとなります。

（税込み・単位：百万円）

区 分	現計予算額 ①	2月補正額 ②	最終予算額 (①+②)	増減比率 ②/①	補正の主な内容	
収益的収支	収益的収入	10,307	8,050	18,357	78.1%	土地分譲収入 8,074 土地貸付収入 △ 22
	収益的支出	12,466	2,792	15,258	22.4%	土地分譲原価 5,738 負担金 △ 113 補償費 △ 555 委託料 △ 2,064
	収 支 差 消費税資本的 収支調整額等	△ 2,159	5,258	3,099	△ 243.5%	
	純 利 益	△ 2,159	5,258	3,099	△ 243.5%	
資本的収支	資本的収入	850		850	0.0%	工業用水道事業 貸付金 ±0
	資本的支出	4,287	△ 6	4,281	△ 0.1%	公益施設負担金 △ 6
	収 支 差	△ 3,437	6	△ 3,431	△ 0.2%	
支出予算総額	16,753	2,786	19,539	16.6%		

※資本的収支における3,431百万円の不足額は、損益勘定留保資金（減価償却費など）で補填します。

[未処分土地の状況]

令和元年度末で約182ヘクタールあった未処分土地については、令和2年度は約8ヘクタール減少し、令和2年度末で約174ヘクタールとなる見込みです。

◎未処分土地の推移 (単位：ha)

R元年度末	R2年度末見込み
182	174